

経営の樹を育てる会

【第44回】2章 プロ経営者への道 Q&A

開催・日時：東京校 令和3年11月19日(金)18:30~21:00

場所：アーバンサービス 2階ふくろう オープン & zoom配信

出席者：【会場】山田(武)・鈴木(建)・鈴木(一)・山田(ふ)・金子(秀)・檜崎

【zoom】鈴木(義)・渥美・鈴木(友)、渡辺

会場6名 zoom約4名 計10名参加

講師：古川益一

司会：山田武久

書記・HP・設営：鈴木健太郎・山田武久

開催・日時：名古屋校 令和3年11月15日(金)18:30~21:00

場所：ウインクあいち 1110室 オープン & zoom配信

出席者：【会場】渥美・新田・真能・陸浦親子・高山・鈴木(友)・安藤

【zoom】長尾・榎本

会場7名 zoom約2名 計9名参加

講師：古川益一

司会：渥美沙緒里

書記・HP・設営：渥美沙緒里・鈴木建太郎

1. 学んだことをいただきました

- ① 「経営」という仕事は特殊なものと感じました。社内のみならず社外にも大きな影響を及ぼし、社会的責任も課せられる存在であるにも関わらず、経営において「プロフェッショナル」という認識が薄いと感じました。経営をする際に「経営の原理原則」を学ばずして進んでいくことは恐ろしく、多くの会社が赤字決算で消えて無くなっていることは当然の結果と思いました。多くの方々を支えられて会社が成り立っていることに感謝をして、調和を保って成長していきたいです。
- ② プロ経営者としての免許証の必要性がよく理解できました。
- ③ 対境関係者(利害者集団)との分配方法の表はとても分かりやすく、数字で考えていたのでその先の事を学びました。
- ④ 私は数日前、ほぼ同じ内容を名古屋駅前の会場で受けさせていただきました。何度も何度も聞いていくうちに、実践の場で「これが先生の言っていたことに当てはまることだ！」とか「あの時おっしゃっていたことはこのことか!？」など、勉強会で学んだことがふっと頭の中に浮かぶようになり、すごく生きてくるようになりました。先生のお話を『知識として』聞いていた時もあったと思います。繰り返し学ばせて頂くことで身に浸り始めていることをとても嬉しく、また有難く思っています。

- ⑤ 知識と真理の違いの比較の中で、「この世に無駄なものは何もない」ということが、衝撃的でした。これまで常に優劣をつけ、劣等感を抱きながら、何とか少しでも前に進まなくてはと知識の世界の中で生きてきました。自然に無理なく向上心を持たずに、正しい努力をしていくということが、今までなかなか理解出来ませんでした。今日初めてふっと心が軽くなりました。無理をしたり、辛くても頑張るのではなく、自分の器の中で一日一日を大切に過ごしていくと良いのです。これからの仕事も人生も今までと全く違ったものになりそうです。
- ⑥ 社長、経営者は原理原則を学び、品性を身に付ける事！今まで学んできてその通りだと実感しております。
昨今、色んな経営者とお話すると、知識の世界のお話が殆どだと気付かされます。これは、この経営の樹を育てる勉強会で学んでいることが、とても役立っていると思います。私は教科書にある知識と真理の違いの比較をよく読み返していると、如何に知識が物事を複雑にさせて行くかがよく分かります。
世の中全てが真理に基づいた考え方になるのが理想なのですが、知識があるから真理がある事も陰と陽の真理からすると、人を変える事は無理なことだが、自分自身がこの原理原則を身に付け調和していくことが、そうでない方が変わっていくのだと思うかぎりです。真理を身に付けることは、客観的に自分をみる癖を身に付けること常に意識していこうと思います。
- ⑦ インターネット関連を生業にしている人間として、サービスの品質向上を図るためには『知識は絶対』という考え方でした。しかしながらトレンドの移り変わりが激しいジャンルだけに、去年のスキルがまったく実用的でなくなるケースを肌身で感じて参りました。そんな中、知識は必要に応じて勉強していく、という考え方は改めて目から鱗でした。移り変わりの早い知識だけに囚われず、普遍的な真理を深く勉強し、流れの早いインターネット業の中で【流れに吞まれず乗り越えられる安心感】を体得出来るよう日々精進して参りたいと思います。
- ⑧ 経営能力は真理で磨かれると言う事について、最近では無意識のうちに謙虚さを失っている事に気付きました。
全てに感謝の心を持つこと、これが経営の基本であり、人生の基本であると思いました。経営の社会的責任についてもっと深く意識する必要があると感じました。
日々反省です。
- ⑨ 経営者になるということは、プロになること。自分の器を知り、穴を修繕し、無理をしないことが大切。これは、経営者の前に一人の人間としてもとても大切なことだと感じました。また、知識と真理は大きく異なるものであり、知識は人間が作ったものであり時代などにより変化するが、真理は不変である。自分は自然の一部であり、無駄なものは何一つなく、無駄な人間は誰一人おらず、必ず誰かの役にはたっており、何事も必ず意味がある。今既に持っているものに幸せを感じられればすぐにお金持ちにもなれる、正に足るを知る。真理を基準に物事をとらえると、自然と日々感謝し心満たされ心豊かに生きられるように感じました。

- ⑩ 会社というものが社会に存在し、存続する意義を少し理解したように思います。弊社も存在意義に反しないよう、存続させることが自分の使命だと感じています。
- ⑪ 借入に対する意識が変わりました。資金が欲しいという自社のエゴだけで「借りたい」と考えていたことを恥ずかしく思いました。返せる人が借りるのがスジであり、当たり前だなあと思いました。
- ⑫ プロの経営者になる為にという事で、今までは父親が社長でしたので、本当には経営者としての自覚がもててなかったですが、社長になったこのタイミングでこのような勉強が出来るのはとても運がよいと思ってます。そして、知識よりも真理、品性が大事であると学びました。知識は必要だけど、変化してしまいます。あとは、存続させる事が大事という事ですので、存在する為にどうするかを優先に考えていこうと思いました。あとは、銀行の事は聞いて少し気が楽になりました。
- ⑬ 経営者独自の仕事のところで、絶対やらなければならない仕事、任せ方が良い仕事、やらなくても済む仕事を経営者になった時取り入れて、時間の使い方をより効率良く仕事が出来る環境を作れるようにしたいと思いました。

◎Comment

今回はプロ経営者についてお話させて頂きました。

皆さん、理解が深く、いづれもしっかりと身に修めていられるように思います。

「知識と真理の調和」が取れるようになると、経営の難しさが一気になくなり、簡単なものになります。

又、世の中全てについて深く知ることとなり、経営者の仕事に感謝の心が芽生えて来るものと思います。

繰り返し学び、「知識で見る目」と「真理で見る目」の両方を養って頂きたいと思います。

これからどのような世の中が到来するのか誰もわかりません。

いかに知識を詰め込んでも圧倒的な環境変化には立ち向かうことは不可能です。押し流される会社が続出すると思います。

しかし、「流れに吞まれず流れに乗ることは出来る」と思います。

「どんな荒波が来ようとも押し流されないで上手に乗って目的地まで行くようにするには、真理を身に付けること」これしかないように思います。

- ⑭ ・今回の東京、前回の名古屋同様、先生自身がお話ししたいこと、伝えたい内容を自由にお話し下さるのが、一番話に引き込まれます。楽しいです。
・古川先生いつもいつも本当にありがとうございます。
今回学んだのは別の角度からのことを学びました。
今回、東京校からの提案で、音読することを止めて先生のお話して下さる時間を増やしましょうということでした。
先生が一つのことから、多岐に渡ってハツラツとお話して下さることに食い入るように聞いていました。
先生が楽しくお話し下さると、聞いている我々も楽しく学べる。
楽しさは伝播するということ。幸せな人生や、幸せな仕事ライフも同じではなからうかと感

じました。

まずは自分。何事もまずは自分から。まずは自らが行動すること、自らが先ず楽しむこと、先ずは自らが幸せになることと学びました。

◎Comment

今月から講義スタイルを変更しました。

私の生の声、それも現場での厳しいやり取りを聞きたいとの声があったからです。

今まで私だけ話していると皆さんが退屈すると思い、皆さんも話す時間を作ってきましたが、これからは今回のスタイルに変更します。

それには必ず、Q&A とテキストをお読み頂いた上で参加して頂くことが必要です。

私もこれから再建現場で生まれた真理の声をお話させていただきます。

宜しくお願いします。

- ⑮ ここ数ヶ月、売上がなく心配の日々でしたが、講義を聞いていて、器以上の事をしようとしていたり、無理をしていたのだと思いました。できないことはしない。出来る事は最大限していこう。無駄なものなど何も無い。無駄な人はいない。必要なひとしかいない。その言葉はどんな人とも繋がる事を大切にしている私にとって、とても響く言葉でした。立ち止まってみたら、少し会社の流れも変化してきました。流れにのまれば、流れに乗りながら、日々生きていきたいと思えます。先生のじっくりと話してくれたのが、とても頭に入ってきて良かったです。ありがとうございました。

◎Comment

じっくりと話したことにより、理解が深まったとの事、大変うれしく思います。

経営をしている以上、常に順風満帆とはいかないものです。

当然波があり、良い時もあれば苦しい時もあります。その時、焦らず自分を客観的に眺め、今あることに感謝と実行、そして反省を繰り返すことにより、必ず良き方向へ流れていくものと思えます。

Thanks(感謝)、Action(実行)、Reflect(反省)の「TAR サイクル」を回していくことにより、先が見えてくるものと思えます。

2. 質問にお応えします

Q1. 会社の規模も人数も少なく、あれもこれも出来ないのもので、どの方向に集中して仕事をしていくか、決断しないといけないのですが、決めきれない難しさがあります。どのようにして、決断するのがいいのでしょうか？

◎Answer

先ずは「経営というもの」の全体像を把握して下さい。

当会では全体像を分かり易く把握するために、「経営の樹を育てる」としております。

土壌→経営者の品性

根っこ→経営理念

幹→経営方針

3本の枝→ヒト、モノ、カネ

小枝葉→業務マニュアル

環境(情報)→お客様からの「情に報いる心」

このように揃っていくことで、成長していくことがお分かりいただけるものと思います。
分かりにくければ気軽にお声掛け下さい。

Q2. 知識と真理を対比して、その真理を基に実践していく流れで理解していけば良いでしょうか？

なかなか理解が難しいです。

◎Answer

「真理を基に実践していくこと」で間違いではありませんが、単純にその通りと言い切るものでもありません。

これから様々な例を出して説明してまいりますので、どうぞお付き合い下さい。

「真理」と云うものに目覚めると経営だけでなく、人生そのものの生き方が簡単になります。楽にもなります。

その見極めが悟れるようになれば、極めて簡単なことです。

Q3. 当社の理念として、中小企業の優れた技術力、およびサービス力をインターネットを使って世の中に広め、悩みを抱えている検索ユーザーの問題解決を図って頂くというものがございませう。その中で 私が考える知識とは、広告の配信方法であったり、今どきのホームページデザインなどにあたると考えております。逆に不変の真理とは問題解決に繋がる有益な情報を文章・画像・動画を使って分かり易く伝えるものだと考えております。この考え方は古川先生からご覧になって如何でしょうか？

◎Answer

インターネットに精通している人自らが真理を学び実践し、インターネットに配信していくことは、大変素晴らしいことです。多くの皆さんに伝えて下さい。

一つだけ注意が必要なことを申し上げます。

いかに真理であってもそれを使う人が知識で理解すると全く逆の結果になりかねません。

例えば、「高く買って安く売る」などは、心の世界の真理であり、知識ではどうしても理解出来ないものです。

次回、話し合いたいと思います。

Q4. 経営については全くの初心者ですが、最初は何から勉強したらよいのでしょうか？

次回の学びになるかとは思いますが、経営者の真理とは？

自分の器、そして経営者としての器を知り大きくするとは？

◎Answer

大変難しい質問です。

プロ経営者とは、黒字決算を続けられる人のことです。

しかし現実には、黒字会社は2割強と言われるように大半は素人経営者です。
当勉強会は、経営のイロハから高度な経営学を分かり易く説明しています。
因みにテキスト「経営の真理と実践」は経営者が身に付けなければならないことを真理として説明しています。

来年からテキストが変わりますが、基本は同じです。
必ず分かってきますから、しばらくお付き合い下さい。

3. 勉強会で学ばれたい内容がありましたら教えてください。

①経営が一度軌道に乗った後、再度不安定な状況に陥った時に問題点を探し出す方法とかあれば学びたいです。

◎Answer

経営は一度軌道に乗ったとしても、ずっと同じレールの上を走り続けることは出来ません。レールそのものがないからです。

従って常に不安定な状況の中を走らなくてはならないものです。

その状態を当たり前として不安定さを楽しみながら経営していくこそがプロ経営者と言えると思います。

私は、このことを「流れに吞まれず流れに乗ること」と表現しています。

そして、その極意が真理に基づく考え方です。自分自身の考え方を柔軟に改めることが出来れば、それ程難しいことではありません。

②・起業について(起業前の準備など)

- ・経営者として、不可欠な事を今後も教えていただきたいです。
- ・経営者としてのバランス感覚の身に付け方

◎Comment

形式上の起業はとても簡単です。

法務局へ行き、説明を受けるだけで分かるほどのレベルです。

しかし、経営者としてのバランス感覚を身に付けることは大変難しいことです。

おそらく、一生を通しての勉強になるものと思います。

バランス感覚が身に付くにつれて、経営そのものが安定していきます。

是非、学んで下さい。

③経営者独自の仕事(P9)を読み返したいと思います。

◎Comment

プロ経営者の仕事を突き詰めると会社の存続です。そこを出発点として経営者の仕事を読んでいくと少しずつ分かり始めるものと思います。

4. 勉強会を通じて、自社(個人)にどんな成長を望まれているか教えてください。

① 「プロはムダな努力をしない」ですが、正しい努力かムダな努力がよくわかりません。正しい努力をして「プロは時間の物差しがない」を実践できるよう成長したいです。

◎Comment

いかにして自分自身を客観的に眺められるか？にかかってきます。

この2つの言葉はプロ経営者10訓の中に入れてあります。是非理解して下さいをお願いします。

徐々に理解してゆくものと思います。

②・経営者としての考え方や視点

・人間としての成長行動力

・会社も社員も地域と一緒に成長し続ける、意識作り、環境作りをしていきたい。

◎Comment

プロ経営の基本の考え方です。真理に目覚めれば、必ずそのようになると思います。

③ 銀行・・・借入により円滑に経営出来ることに感謝し、利息を払います。
を実行したいと思います。

◎Comment

銀行はとても親切なところです。財務計画は、銀行との関係を円滑に進めることでその良否が決まると言っても過言ではありません。

5. 勉強会を通じて、自社にどんな成長をのぞまれているか教えてください。

① いままでは、役員の立場にいるのにも関わらず、まだまだ心は従業員のだったと思います。完全に経営者と言われるように、成長したいです。

②本日は右も左もわからない中、学びの機会を頂きありがとうございました。
また是非参加させて頂きたく思います。
よろしくお願いいたします。

◎Comment

当会に真剣に学んで頂けること大変うれしく思います。

必ず、立派な経営者になれると思います。期待させて頂きます。

以上